

# 日本の学生受け入れ

## ハンガリーの大学医学部

### 学費格安 選抜は心意気重視

医師を目指す熱意のある学生を来たれ。ハンガリーの国立大3校の医学部がこのほど、日本からの留学生計約三千人を受け入れることになった。入学選抜では成績以上に「心意気」を重視。日本の私立大より格安の学費も魅力だ。

受け入れるのは、セメレも各五人ずつ募集する。ルイス、セグド、ペーチの各国立大。対象は高卒

か今春卒業見込みの学生で、入学は今年九月。五百点以上の英語力が必須だが、予備コースは高

予備コース(二年間)と校の成績など書類審査と面接で選抜。医学部の授

薬に対応できる英語力や基礎学力を一年間かけて身に付けた後、医学部に進級する。

初年度費用(入学金と授業料)は予備コースが約百四十万円。医学部が

大に比べて格安だ。

ハンガリーの国立大医学部は約二十年前から英語で授業を行っており、医学水準も高い評価を受けているという。

留学を仲介する海外進学センター(本部・東京都新宿区)は「日本の医学部入試は偏差値偏重で私大の授業料も高い、病気の人を助けたいと

約百八十四万円で六年間でも約七百円と日本の私

無は個々の単位の修得状況をみて判断される。ハンガリーの国立大の場合、きちんとカリキュラムをこなしてくれば、受験資格はおそらく得

「高い志を持った若者に来てもらいたい」と話す。

厚生労働省は「外国の医学部を出た場合、医師国家試験受験資格の有

「これぞが」としてい

受け付けの締め切りは三月末、問い合わせは同センター、03(3063)1100

センター、03(3063)1100